

第 31 回全国高等専修学校体育大会実施に伴う 感染症対策ガイドライン【2021.07.16】

全国高等専修学校協会
体育振興委員会

■主催者として

- (1) 大会前に大会本部役員、体育振興委員、競技委員の PCR 検査を行う。
- (2) 感染症対策ガイドライン（本紙）を作成し、各体育館並びに出場校に提示する。
- (3) 富士北麓公園、富士河口湖町民体育館作成の「感染拡大予防ガイドライン」を出場校に提示する。
- (4) 大会開催時に、上記ガイドラインに則り、各事項が遵守されているか定期的に巡回・確認する。
- (5) 万が一感染が発生した場合に備え、出場校より提出を求めた資料については、保存期間を 1 か月と定めて、事務局で保存する。
- (6) 大会終了後、出場した選手や関係者の感染が報告された場合は、保健所や自治体の衛生部局と連携し対応に当たる。

■出場校へのお願い

- (1) 本資料と各競技会場の「感染拡大予防ガイドライン」をよくお読みなり準備を進めてください。
大会時は各種ガイドラインを遵守することをお約束ください。
- (2) ご準備いただく感染症対策備品・競技備品
 - ①マスク
 - ②除菌剤（人体に使用するもの、物品に使用するもの）
 - ③布巾や雑巾、ペーパータオル
 - ④検温計・体温計
 - ⑤医薬品
 - ⑥競技備品（クーラーボックス・テーピングなど）
- (3) 健康観察票の提出
 - ①8 月 25 日（水）大会受付時にご提出ください。
記録期間：8 月 13 日（金）～8 月 25 日（水）
記録内容：体温、自覚症状（咳・咽頭痛・その他風邪に似た症状）の有無
 - ②8 月 26 日（木）競技会場の競技本部にご提出ください。
記録期間：8 月 26 日（木）
記録内容：体温、自覚症状（咳・咽頭痛・その他風邪に似た症状）の有無
※詳細は第 3 回発送文書同封の「健康観察票について」をご確認ください。

(4) ワクチン接種・PCR 検査について

学校の所在地やお住いの地域によってワクチンの供給や接種状況が異なると思います。

高齢者への接種は、一部の市町村で4月から開始され、5月以降、全国の市町村で接種が進められています。また6月からは、企業や大学等で職域単位での接種を可能とするなど、接種の更なる加速化が図られています。出場する選手、指導に当たる先生方に置かれましても可能であれば大会前のワクチン接種やPCR検査をご検討下さい。

(5) 遵守すべき事項

①以下の事項に該当する場合は、大会の出場を禁止とする。

ア) PCR検査の結果が陽性であり、療養期間に大会実施日が含まれる場合。

イ) 濃厚接触者と特定され、健康観察期間に大会実施日が含まれる場合。

②以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

ア) 体調がよくない場合（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状など）

イ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

③マスクの着用

競技・食事時以外は必ずマスクを着用すること。

④こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと。

⑤三密を回避すること。

⑥大きな声での会話・応援等をしないこと。

⑦大会終了後2週間以内に感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

(6) 競技を行う際の留意点

①ソーシャルディスタンス（2m）の確保

競技している時、観戦している時、待機している時など、あらゆる場面において、周囲の人との距離を空けること。運動強度の高い競技の場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること。

②位置取り

走る、歩く、相手にコンタクトする際は、人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走するもしくは斜め後方に位置取ること。

③競技中に唾や痰を吐くことは極力行わないこと。

④飲食については、指定場所以外で行わず、人と対面を避け・会話は控えること。

⑤水分補給の際、他人との回し飲みはしないこと。飲み切れなかった飲み物を放置しないこと。

⑥試合終了後は、簡単な除菌作業を行い、速やかに移動すること。

■感染症特別措置

(1) 保護者や学校関係者の応援等によるご来園は禁止とします。

7月16日現在、富士北麓公園、富士河口湖町民体育館では観客席を閉鎖もしくは観戦・応援による利用を禁止しているため。今後感染症が収束に向かい、規制緩和になった際は改めましてご連絡いたします。

(2) 富士河口湖町民体育館・運動場

バドミントン競技・軟式野球に参加する選手、監督顧問、コーチなど氏名の記載されたメンバー表を利用者名簿として体育館に提出します。

今後の感染症等の状況によりガイドラインが変更・追記される

可能性があります。事務局からの配信メールのご確認をお願いいたします。